

平成24年度事業報告

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

I. 事業の状況

1. 研究発表会および学術講演会などの開催 (定款第5条1号)

1) 本部開催

(1) 平成24年度総会

平成24年度通常総会

日時：平成24年6月6日(水)

場所：タワーホール船堀(東京)

出席者(64名) 委任状出席者(752名)

(2) 平成24年度 年次大会研究発表会

ー日本 復興 飛躍; Japan! Kick off, Take offー

日時：平成24年6月6日(水)～8日(金)

場所：タワーホール船堀(東京)

特別講演 1件、テーマ講演 5件、受賞講演 4件、招待講演 10件、研究発表 212件
参加者 559名

(3) 平成24年度 年次大会ポスター発表

日時：平成24年6月6日(水)8日(金)

場所：タワーホール船堀(東京)

発表件数 118件

(4) 平成24年度 繊維の基礎講座

ー繊維の基礎から、炭素繊維コンポジットやロンドンオリンピックウェアまでー

日時：平成24年7月4日(水)、5日(木)

場所：東レ(株)三島研修センター

講演件数 12件 参加者 50名

(5) 平成24年度 (第43回) 繊維学会夏季セミナー

ーにほうがごとく今さかりなりー グリーンイノベーションをつむぐ繊維ー

日時：平成24年8月8日(水)～10日(金)

場所：奈良県新公会堂

特別講演 4件、特別企画 2件、一般講演 16件、パネルセッション 15件、
ポスター発表 56件 参加者 271名

(6) 平成24年度 繊維学会秋季研究発表会

日時：平成24年9月25日(火)、26日(水)

場所：福井大学 文京キャンパス

特別講演 2件、依頼講演 8件、研究発表 119件、ポスター発表 55件、参加者 286名
(染色科学討論会含む)

(7) 「繊維の応用講座」講演会

ー各界のトップが語る「日本の未来」ー

日時：平成24年11月2日(金)

場所：損保会館(東京)

特別講演 1件、一般講演 2件 参加者 95名

(8) 学術ミキサー2013

日時：平成25年1月23日(水)

場所：東京大学農学部セイホクギャラリー(東京)

特別講演 1件 参加者 57名

(9) 「最新の繊維技術レビュー」講演会

ー最新の化繊メーカー技術・日本を支える独自技術ー

日時：平成25年2月5日(火)

場所：東京工業大学百年記念館

講演件数 10件 参加者 63名

2) 支部開催

(1) 東北・北海道支部

a) 日韓親善学術講演会 -放射能・接着・高分子- (共催)

日時:平成24年11月14日(水)

場所:福島大学(福島市)

参加者60名

b) 北海道紙パルプ技術懇談会 -バイオマス由来の機能材料- (共催)

日時:平成25年3月5日(火)

場所:北海道大学(札幌市)

参加者30名

(2) 関東支部

a) 「テキスタイル工学」講演会 (主催)

日時:平成25年3月15日(金)

東京工業大学キャンパスイノベーション(東京都)

参加者23名

(3) 東海支部

a) 第20回東海高分子基礎研修コース (協賛)

日時:平成24年10月22日(月)、23日(火)

場所:名古屋工業大学

b) 色材アドバンスセミナー2012 (協賛)

日時:平成24年11月29日(木)

場所:名古屋市工業研究所(名古屋市)

c) 第43回中部化学関係学協会支部連合秋季大会 (共催)

日時:平成24年11月10日(土)、11日(日)

場所:名古屋工業大学

d) 第26回東海支部若手繊維研究会 (共催)

日時:平成24年12月1日(土)

場所:金城学院大学

参加者63名

e) 平成24年度東海シンポジウム 「精密高分子の拓く未来」 (協賛)

日時:平成25年1月17日(木)、18日(金)

場所:名古屋国際会議場(名古屋市)

f) 繊維学会東海支部講演会並びに見学会 (主催)

日時:平成25年3月25日(月)

場所:シンクロトン光センター(名古屋市)

参加者35名

(4) 北陸支部

a) 平成24年度繊維学会北陸支部学術普及講演会「防災と復興に活用される繊維技術」 (共催)

日時:平成24年4月19日(木)

場所:福井県工業技術センター

参加者130名

b) 講習会「スマートウェアラブル環境講演会」 (共催)

日時:平成24年12月10日(月)

場所:石川県地場産業振興センター

参加者23名

c) 先端技術研究会 (共催)

「有機発光三題 -環境に依存するボロン錯体、電荷移動錯体、そしてビラジカルの発光-

日時:平成25年3月6日(水)

場所:福井大学(福井市)

参加者101名

(5) 関西支部

a) 繊維学会夏季セミナー (8月8日、9日、10日) の運営協力並びに支援

b) 関西繊維科学研究奨励賞受賞者 (2名)

井上倫太郎 (京都大学化学研究所)、山崎 慎一 (岡山大学大学院)

(6) 西部支部

a) 外国人講演会 (主催)

日時:平成24年4月18日(水)

場所:九州大学伊都キャンパス(福岡市)

参加者30名

b) 第49回化学関連支部合同九州大会 (共催)

日時:平成24年6月30日(土)

場所:九州大学伊都キャンパス(福岡市)

c) 外国人講演会 (主催)

日時:平成24年8月1日(水)

場所:九州大学伊都キャンパス(福岡市)

参加者20名

d) 第22回繊維学会西部支部セミナー (共催)

日時:平成24年9月14日(金)

場所:九州大学伊都キャンパス(福岡市)

参加者50名

e) 第3回基礎先端高分子研究会 (共催)

日時:平成24年9月15日(土)、16日(日) 場所:大分大学旦野原キャンパス(大分市)

参加者70名

f) 第27回繊維学会西部支部 講演会・見学会 (共催)

日時:平成24年11月16日(金)

場所:長崎大学文教キャンパス(長崎市)

参加者40名

g) 第23回繊維学会西部支部セミナー (共催)

日時:平成25年1月17日(木)

場所:長崎大学文教キャンパス(長崎市)

参加者50名

h) 外国人講演会 (主催)

日時:平成25年3月5日(火)、13日(水)

場所:九州大学伊都キャンパス(福岡市)

参加者30名

2. 学会誌および学術図書の刊行 (定款第5条2号)

学会誌「繊維学会誌」(繊維と工業、報文合本)を発行。 VOL68.4~VOL69.3

発行年月	巻	号	発行部数	発行年月	巻	号	発行部数
平成24年4月	68	4	2,400部	平成24年10月	68	10	2,250部
平成24年5月	68	5	2,300部	平成24年11月	68	11	2,250部
平成24年6月	68	6	2,300部	平成24年12月	68	12	2,250部
平成24年7月	68	7	2,300部	平成25年1月	69	1	2,300部
平成24年8月	68	8	2,300部	平成25年2月	69	2	2,300部
平成24年9月	68	9	2,250部	平成25年3月	69	3	2,300部

3. 内外の関連学協会・産業界との連絡および協力 (定款第5条3号)

1) 共催・協賛行事を学会誌の会告文に掲載

年月	開催内容	主催者
H24年 4月	TES受験講習会	日本繊維技術士センター
	第129回講演会 「プラスチック光学材料の基礎から機能設計まで」	プラスチック成形加工学会
	日本膜学会34年会	日本膜学会
5月	高分子学会設立60周年記念展示会	高分子学会
6月	第79回紙パルプ研究発表会	紙パルプ技術協会
	第50回日本接着学会年次大会	日本接着学会
	第181回ゴム技術シンポジウム 「異種材料の創製と接着粘着現象の解明」	日本ゴム協会
	国際ナノファイバーシンポジウム2012	東京工業大学
	第41回公開講演会	日本繊維技術士センター
	第1回JAC/GSCシンポジウム	新化学技術推進協会
7月	第23回研究発表会	マテリアルライフ学会
	第182回ゴム技術シンポジウム 「水素機器用エラストマー材料の現状と課題」	日本ゴム協会
	第19回年次大会	セルロース学会
	第131回講演会 「樹脂製品の健康診断、その見方、活用法」	プラスチック成形加工学会
	第131回成形加工実践講座シリーズ 「射出成形早わかり」	プラスチック成形加工学会
	12-1 高分子学会講演会	高分子学会
8月	第25回におい・かおり環境学会	におい・かおり環境学会
	第69回熱測定講習会	日本熱測定学会
	第14回日本感性工学会大会	日本感性工学会
	2012年度JCOM若手シンポジウム	日本材料学会
	講演会「ゴムの力学入門コース2012」技術シンポジウム	日本ゴム協会
9月	第36回静電気学会全国大会	静電気学会
	第14回成形加工テキストシリーズ講座	プラスチック成形加工学会
	第5回技術研究会	日本繊維技術士センター
	平成24年度産業用繊維基礎講座	日本繊維技術士センター
	第57回FRP CON-EX2012講演会	強化プラスチック協会
10月	第17回高分子分析討論会	高分子学会
	第62回ネットワークポリマー講演討論会	合成樹脂工業協会
	第184回ゴム技術シンポジウム 「加工性を左右する未加硫ゴムの特性Ⅲ」	日本ゴム協会
	第51回機能紙研究発表・講演会	機能紙研究会
	平成24年度工学教育連合講演会	日本工学教育協会
	第56回材料工学連合講演会	日本学術会議材料工学委員会
	第33回日本熱物性シンポジウム	日本熱物性シンポジウム委員会
	第57回リグニン討論会	リグニン討論会
	第51回機能紙研究発表・講演会	機能紙研究会

10月	第42回公開講演会	日本繊維技術士センター
	第185回ゴム技術シンポジウム 「世界に誇る日本のゴム技術の根幹と将来像」	日本ゴム協会
	接着信頼性を高めるための表面処理技術セミナー	日本接着学会
	第132回講演会「電子機器の放熱とプラスチック」	プラスチック成形加工学会
	第56回日本学術会議 材料工学連合講演会	日本材料学会
11月	第59回界面科学部会秋季セミナー	日本油化学会
	平成24年度繊維ベーシック講座	日本繊維技術士センター
	第18回成形加工秋季セミナー 「高分子材料の耐久性評価」に関する講習会	プラスチック成形加工学会 日本材料学会
	膜シンポジウム2012	日本膜学会
	第39回炭素材料学会年会	炭素材料学会
	第53回秋季ゴム技術講演会	日本ゴム協会
	第43回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	中部化学関係学協会支部連合協 議会
	第21回AE国際シンポジウム	日本非破壊検査協会
	第27回ジオシンセティックシンポジウム	国際ジオシンセティック学会
	第24回高分子基礎物性研究会講座	高分子学会
	第186回ゴム技術シンポジウム 「ゴムの分析Q&A」	日本ゴム協会
	日本学術振興会 繊維・高分子繊維加工第120委員会 第119回講演会	繊維・高分子機能加工第120 委員会
	セルロース学会西部支部セミナー 「研究現場の声を聞く」	セルロース学会西部支部
	第44回洗浄に関するシンポジウム	日本油化学会
	第20回和紙文化講演会 「和紙に美と技を求めて 一加飾紙の世界」	和紙文化研究会
第24回エラストマー討論会	日本ゴム協会	
12月	日本人間工学関東支部第42回大会	日本人間工学関東支部
	ワークショップ：学習・教育到達目標設定法とその達成 度評価	日本工学教育協会
	第6回技術研究会	日本繊維技術士センター
	第36回人間-生活環境系シンポジウム	人間-生活環境系学会
H25年 1月	「アパレル製品の基礎知識」講座	日本繊維技術士センター
	第43回公開講演会	日本繊維技術士センター
	フロンティアソフトマター開発専用ビームライン産学連 合体 第2回研究発表会	北九州産学術推進機構
	アドバンテックセミナー2013	日本ゴム協会関東支部
	第133回講演会	プラスチック成形加工学会
	第188回ゴム技術シンポジウム	日本ゴム協会
	第30回コロイド・界面技術シンポジウム	日本化学会
第190回ゴム技術シンポジウム	日本ゴム協会	

2月	WEB展示会併設・先端繊維素材シンポジウム	日本化学繊維協会
	国際調査報告講演会	日本衣料管理協会
	第7回技術研究会	日本繊維技術士センター
	第26回複合材料セミナー	炭素繊維協会
3月	第191回ゴム技術シンポジウム	日本ゴム協会
	平成24年度 「ネオファイバーテクノロジー報告会」	京都工芸繊維大学科学センター
	第34回CPD（技術課題）講演会	日本繊維技術士センター
	第9回「紙メディア」シンポジウム	日本印刷学会
	第134回講演会	プラスチック成形加工学会
	第9回国際ウェザラビリティシンポジウム	マテリアルライフ学会
	第4回日本複合材料合同会議	日本複合材料学会
	ペーパーマイクロ分析チップの技術と可能性	神奈川科学技術アカデミー
第10回キンカ高分子化学研修コース	近畿化学協会	

4. 研究の奨励および研究業績の表彰（定款第5条4号）

1) 繊維学会賞の授与

(1) 功績賞（2名）

➤ 川口 春馬

「高分子コロイドおよび界面化学の進歩と繊維学会活動への貢献」

➤ 高橋 洋

「繊維新素材・新製品開発への多大な寄与と繊維学会活動への貢献」

(2) 学会賞（2名）

➤ 木村 睦（信州大学繊維学部）

「異方的機能を持つナノ・マイクロファイバー集合体の創製」

➤ 田中 敬二（九州大学大学院）

「固体界面における高分子の凝集状態と熱運動特性に関する研究」

(3) 技術賞（技術部門1件、市場部門1件）

➤ 「網状クッション体[ブレスエアー®]の開発」

東洋紡株式会社 山中昌樹、藤江 勉、藤本麻由

➤ 「自動車向け高気密性エアバック用無溶剤コーティングの開発」

トヨタ紡織株式会社 酒井秋人、水野智敬

(4) 論文賞（3件）

➤ 田中 政尚（日本バイリーン(株)）（1月号）

「ポリビニルアルコール(PVA)ナノ繊維不織布セパレータを用いたリチウム電池の特性」

➤ 長谷川雄紀（(株)豊田自動織機）（4月号）

「リグニン由来エポキシ樹脂の硬化挙動」

➤ 増谷 一成（京都工芸繊維大学大学院）（3月号）

「Reactive Electrospinning of Stereoblock Polylactides Prepared via Spontaneous Diels-Alder Coupling of Bis Maleimide-terminated Poly-L-lactide and Bis Furan-terminated Poly-D-lactide」

2) 人材育成助成の贈呈

(1) 繊維科学・技術研究助成(1名)

➤ 加部 泰三(東京大学大学院)

「超高分子量微生物産生ポリエステルの特性解析と高強度・高弾性率繊維の開発」

5. 研究および調査(定款第5条5号)

各研究委員会の活動を下記の通り実施した。

(1) 繊維基礎科学研究委員会(委員長 櫻井伸一)(企業会員 5社、会員数100名)

a) 平成24年度第1回講演会(共催)(公開)

日時:平成24年7月23日(月)

場所:京都工芸繊維大学(京都市)

参加者60名

b) 平成24年度第2回公開講演会(共催)(公開)

日時:平成24年10月16日(火)

場所:京都工芸繊維大学(京都市)

参加者60名

c) 国際会議(共催)(公開)

日時:平成24年11月13日(火)

場所:京都工芸繊維大学(京都市)

参加者85名

(2) 染色研究委員会(委員長 濱田州博)(会員数21名)

a) 第51回染色化学討論会(主催)(公開)

日時:平成24年9月25日(火)、26日(水) 場所:福井大学文京キャンパス(福井市)

参加者30名

b) (独)日本学術振興会繊維・高分子機能加工第120委員会

第119回講演会(後援)(公開)

日時:平成24年11月2日(金)

場所:京都工芸繊維大学(京都市)

参加者100名

(3) 繊維加工研究委員会(委員長 増子富美)(会員数36名)

a) 第40回繊維加工シンポジウム(主催)(公開)

「近未来のテキスタイル」

参加者40名

日時:平成24年11月9日(金)

場所:京都大学宇治キャンパス

b) 繊維加工研究委員会関東地区委員会シンポジウム(主催)(公開)

「環境と繊維素材」

参加者21名

日時:平成25年3月19日(火)

場所:昭和女子大学

(4) 感覚と計測研究委員会(委員長 西松豊典)(会員数 21名)

「テキスタイルカレッジ 感覚と計測(4)」(共催)(公開)

日時:平成25年3月4日(月)

場所:大阪科学技術センター(大阪市)

参加者 21名

(5) 被服科学研究委員会(委員長 城島栄一郎)(会員数 46名)

a) 第169回講演会「繊維構造と光学特性」(主催)(公開)

日時:平成24年7月23日(月)

場所:実践女子学園生涯学習センター

参加者17名

b) 第170回講演会「日本人の体型と衣服」(主催)(公開)

日時:平成24年12月18日(火)

場所:実践女子学園生涯学習センター

参加者19名

- c) 第171回見学会 (主催) (公開)
 日時:平成25年3月29日(金) 場所:実践女子学園生涯学習センター
 参加者15名
- (6) 紙パルプ研究委員会 (委員長 江前 敏晴) (企業会員 42社、会員数12名)
- a) 第241回研究会例会「紙の繊維配向、及び不均一性評価技術について」(主催) (公開)
 日時:平成24年5月24日(木) 場所:東京大学農学部弥生講堂(東京)
 参加者50名
- b) 第242回研究会例会「水解性ウェットワイパーシートの開発とその機能性発現メカニズム」(主催) (公開)
 日時:平成24年8月3日(金) 場所:東京大学農学部弥生講堂(東京)
 参加者 40名
- c) 第243回研究会例会「最近の印刷事情と紙への要望」(主催) (公開)
 日時:平成24年10月5日(金) 場所:東京大学農学部弥生講堂(東京)
 参加者 30名
- d) 第244回研究会例会「変圧器に使用される電気絶縁紙について」(主催) (公開)
 日時:平成24年12月20日(木) 場所:東京大学農学部弥生講堂(東京)
 参加者 37名
- e) 第245回研究会例会「紙で作るエレクトロニクスとバイオセンサー」(主催) (公開)
 日時:平成25年3月13日(水) 場所:東京大学農学部弥生講堂(東京)
 参加者 60名
- f) 第47回繊維学会紙パルプシンポジウム「製紙技術と製紙産業の潜在力を顕在力に」
 (主催) (公開) 場所:東京大学農学部弥生講堂(東京)
 日時:平成24年11月9日(金) 参加者 60名
- (7) オプティクスとエレクトロニクス有機材料研究委員会 (委員長 小池康博)
 (会員数117名)
 オプティクスとエレクトロニクス有機材料辞典の編纂をし、WEB公開を準備中
- a) 第1回オプティクスとエレクトロニクス有機材料シンポジウム (主催) (公開)
 「イオン液体の化学」 参加者32名
 日時:平成24年7月27日(金) 場所:TKP 田町カンファレンスセンター
- b) 第2回オプティクスとエレクトロニクス有機材料シンポジウム (主催) (公開)
 「プラズモニクスの原理と応用」 参加者26名
 日時:平成24年12月7日(金) 場所:東京農工大学小金井キャンパス
- c) 第3回オプティクスとエレクトロニクス有機材料シンポジウム (主催) (公開)
 「光応答性機能材料」 参加者34名
 日時:平成25年3月8日(金) 場所:東京農工大学小金井キャンパス
- (8) 先端繊維素材研究委員会 (委員長 山根千弘) (会員数39名)
- a) 第41回公開ミニシンポジウム 「ナノファイバー紡糸技術」 (主催) (公開)
 日時:平成24年6月22日(金) 場所:京都大学化学研究所(宇治市)
 参加者41名
- b) 第36回講演会 「近未来のテキスタイル」 (共催) (公開)
 日時:平成24年11月9日(金) 場所:京都大学化学研究所(宇治市)
 参加者44名
- c) 第42回ミニシンポジウム 「繊維・布帛の機能化技術及び評価技術」 (主催) (公開)

- 日時:平成25年2月15日(金) 場所:京都大学化学研究所(宇治市)
参加者 33名
- (9) 研究委員会「感性研究フォーラム」(委員長 佐藤哲也)(企業会員1社、会員数24名)
- a) 第37回「感性研究フォーラム」講演会—モノづくりの感性—(主催)(公開)
日時:平成24年7月13日(金) 場所:京都工芸繊維大学(京都市)
参加者44名
- b) 第38回「感性研究フォーラム」講演会
—メンズファッションにみる感性—(主催)(公開)
日時:平成24年11月30日(金) 場所:京都工芸繊維大学(京都市)
参加者47名
- (10) 超臨界流体研究委員会(委員長 奥林里子)(企業会員10社、会員数23名)
- a) 第18回超臨界流体研究会(後援)(公開)
日時:平成24年4月11日(水) 場所:福井大学工学部(福井市)
参加者15名
- b) 第19回超臨界流体研究会(主催)(公開)
日時:平成24年8月10日(金) 場所:国際奈良学セミナーハウス(奈良市)
参加者18名
- (11) ナノファイバー技術戦略研究委員会(委員長 松本英俊)(会員数24名)
- a) 平成24年度年次大会特別セッション —知の交流—
日時:平成24年6月8日(金) 場所:タワーホール船堀(東京都)
参加者30名
- b) 平成24年度講演会「ナノセルロース・バイオ材料への最新研究から商品化まで」
(主催)(公開) 場所:東京工業大学大岡山キャンパス(東京都)
日時:平成24年11月30日(金) 参加者62名
- c) 平成24年度勉強会「磁場プロセスの高分子複合材料への応用」(主催)(公開)
日時:平成24年12月21日(金) 場所:東京工業大学大岡山キャンパス(東京都)
参加者11名
- (12) 若手研究委員会(委員長 宝田 亘)(会員数49名)
- a) 学会誌「頑張る若手研究者」欄で若手研究委員会メンバー4名が執筆した。

6. その他目的を達成するために必要な事業(定款第5条6号)

1) 繊維学会創立70周年記念事業

繊維素協会と繊維工業学会が合併して繊維学会が発足してから、本年12月で創立70周年を迎えることを記念し、第642回理事会(平成24年5月19日開催)で平成26年9月28日(日)から10月1日(水)の間に記念事業を開催することを決め、「創立70周年記念事業実行委員会」(委員長 平井利博 信州大学大学教授・繊維学会会長)を立ち上げた。開催テーマは「究極のファイバー技術 豊かで持続的な人類の未来を紡ぐ」と決め、記念式典、新繊維技術展示会、国際シンポジウム(ISF2014)などの行事を予定している。目下、事業組織、事業計画、財務計画の検討を行い、具体的な取り組みとして、会員の皆様はじめ関係先に協力をお願いしながら、寄付等を募っている。

7. 会議

- 1) 理事会：7回開催（内1回は臨時）。
- 2) 編集委員会：「繊維と工業」編集委員会9回、「報文」編集委員会1回開催。
- 3) 運営委員会、企画委員会、財務委員会、会員増強委員会、年次大会実行委員会、夏季セミナー実行委員会、秋季研究発表会実行委員会、繊維学会賞（「功績賞」、「学会賞」、「技術賞」）選考委員会、「論文賞」選考委員会（書面）、「研究助成および渡航助成」選考委員会（書面）、繊維学会研究所長会議（2回）、創立70周年記念事業実行委員会（3回）、繊維関連学協会連絡会（2回）などを開催。

8. 会員増強活動

- 1) 平成24年度の繊維学会を取り巻く環境は、東日本大震災の影響が続く中、国内経済はデフレから脱却出来ず、停滞もしくは低迷状態にある。当学会会員が多い企業や大学等も、この厳しい状況におかれて、会員の定着や新規確保が厳しい事態となっている。引き続き、ホームページや会員リストのデータ整備を進め、情報提供量を増やすことにより、会員の定着を図っている。一方、会員増強委員会を中心として、関係先にPRを進め、新規会員の入会に努めている。
- 2) 平成24年12月から維持会員、賛助会員に対して、情報提供サービスの一環として、海外の有力情報誌に掲載されている技術情報などを、海外ニュースレターとして定期的にメール配信をしている。

9. 会員の異動状況

	会 員 数		増 減 数	備 考
	本 年 度	前 年 度		
	平成25年3月31日	平成24年3月14日		
正 会 員	1,376名	1,453名	77名減	含名誉会員24名
学生会員	227名	249名	22名減	
維持会員	14社	14社	増減なし	
賛助会員	82社	82社	3社増・3社減	
計	1,603名・96社	1,702名・96社	99名減	

(永年65名、プラチナ54名)

III. 処務の概要

1. 役員に関する事項（別紙の通り）
2. 職員に関する事項（別紙の通り）
3. 役員会に関する事項

(1) 理事会

回	開催月日	議 事 事 項	会議結果
第642	平成24年 5月19日	①平成23年度事業・決算報告書 ②創立70周年記念事業実施と同準備委員会の発足	確認された 承認された
第643 (臨時)	平成24年 6月6日	①平成24・25年度会長、副会長の選任	承認された

第 644	平成 24 年 7 月 21 日	①平成 24 年度各賞選考委員・推薦委員の委嘱 ②平成 24・25 年度理事の役割分担 ③平成 25 年度主要行事実行委員長の委嘱 ④創立 70 周年記念事業実行委員の委嘱 ⑤PCA 会計ソフト導入・税・決算に関わる辻・本郷監査法人との契約	承認された 承認された 承認された 承認された 承認された
第 645	平成 24 年 9 月 22 日	①評議員に代わる新組織・規程 ②永年会員称号授与	継続検討する 承認された
第 646	平成 24 年 11 月 17 日	①平成 25 年度予算編成方針 ②海外ニューズレター発信	承認された 承認された
第 647	平成 25 年 1 月 12 日	①平成 24 年度収支見込 ②平成 25 年度収支予算 ③平成 24 年度学会賞各賞推薦状況	確認された 継続検討する 確認された
第 648	平成 25 年 3 月 17 日	①平成 24 年度名誉会員推挙と学会賞各賞受賞者 ②平成 24 年度収支決算見込と収支対応策 ③平成 25 年度事業計画(案)と予算(案) ④平成 25 年度通常総会開催	承認された 承認された 承認された 平成 25 年 6 月 12 日

(2) 通常総会

開催月日	議 事 事 項	会議結果
平成 24 年 6 月 6 日 (通 常)	①平成 23 年度事業報告 ②平成 23 年度決算報告 ③平成 24・25 年度理事選任 ④平成 24・25 年度監事選任 ⑤名誉会員推挙	報告通り承認された 報告通り承認された 承認された 承認された 承認された

4. 許可、認可、承認、証明等に関する事項

特になし

5. 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
平成 24 年 7 月 23 日	辻・本郷税理士法人	税・決算・公益法人運営に関わる顧問契約

6. 寄付金に関する事項

特になし

7. 主務官庁指示に関する事項

特になし

8. その他

特になし